

海の公園で清掃活動

小俣組

小俣組(横浜市南区、小俣順一社長)は25日、横浜

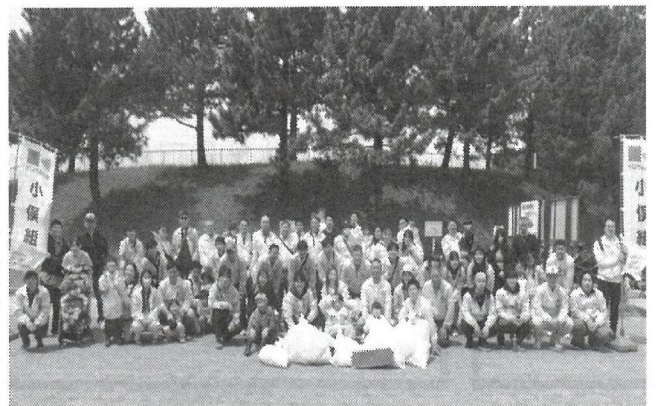


市金沢区の海の公園で清掃活動を行った。写真。水遊びや潮干狩りなどで多くの人が公園を訪れるシーズンを前に毎年実施している活動で、今回は役員と家族約70人が参加した。

清掃活動に先立ち、小俣社長は「地元横浜の企業として、海の公園を利用する多くの方々に気持ち良く過ごしてほしいと思い、清掃活動を実施している。休日にもかかわらず、活動の趣旨に賛同し参加してくれた社員と家族の方々に感謝する」と述べた。

第13回海の公園清掃活動 社員とその家族70人が参加

(株)小俣組



(株)小俣組(横浜市南区、小俣順一社長)は4月25日、横浜市金沢区の「海の公園」で清掃ボランティア活動(写真)を実施した。社員とその家族ら約70人が参加し、多くのごみを拾い集めた。

今回で13回目となる同活動を前に、小俣社長は、参加者に感謝の意を示したうえで、「これからも地元企業として活動していく」と決意を表明するとともに海の公園管理セン

ターの担当者がごみの分別について「年間3500人ものボランティアがごみの清掃活動に協力してもらっている。『海の公園はごみが少ない』との評判はここからきている」と感謝し、海から漂着してくるペットボトル、煙草の吸い殻や花火、カラスが運んでくるゴミ等について説明した。また、活動終了後に同社資材センターでバーベキュー大会を開き親睦を深めた。